

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年7月27日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 アドテック

コード番号 6840 URL <http://www.adtec.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 厚坂 誠

問合せ先責任者 (役職名) 管理部部長

(氏名) 薄木 豊

TEL 03-5778-9888

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日

未定

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	456	43.8	21	280.2	21	219.6	25	505.6
24年3月期第1四半期	317	△40.0	5	70.3	6	83.2	4	△31.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	2.54	—
24年3月期第1四半期	0.42	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	1,404		1,167	83.2			117.88	
24年3月期	1,426		1,142	80.1			115.23	

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 1,167百万円 24年3月期 1,142百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	850	34.1	15	—	15	—	12	708.0	1.21
通期	1,800	16.1	30	98.4	30	71.4	24	46.2	2.42

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は2ページ、サマリー情報(注記事項)に関する事項
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用をご参照ください。
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	10,266,720 株	24年3月期	10,266,720 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	350,136 株	24年3月期	348,864 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	9,917,206 株	24年3月期1Q	9,918,090 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書レビュー手続を実施しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第1四半期累計期間	4
(3) 継続企業の前提に関する注記	5
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	5
(5) セグメント情報等	5
(6) 重要な後発事象	5
4. 補足情報	6
販売の状況	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、景気停滞から回復の兆しが見えてきたものの、円高の長期化、欧州財政問題の再燃等により、先行き不透明な状況の中推移しました。

こうした状況の中、第1四半期累計期間の売上高は、メモリモジュール製品では引き続きDRAM価格の低迷により92百万円（前年同期比37%減）となり、フラッシュメモリ製品では一部OEM案件の出荷数が上半期に集中していることにより290百万円（前年同期比225%増）となり、その他製品群につきましては74百万円（前年同期比8%減）となりました。これにより第1四半期累計期間の売上高は456百万円（前年同期比44%増）となりました。売上総利益につきましては92百万円（前年同期比8%増）となりました。販売費及び一般管理費は71百万円（前年同期比10%減）となり、営業利益は21百万円（前年同期比280%増）、経常利益は21百万円（前年同期比220%増）、四半期純利益は25百万円（前年同期比506%増）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当第1四半期末における流動資産の残高は1,289百万円（前事業年度末は1,330百万円）となり前事業年度末と比較して40百万円減少しました。主な要因として、現金及び預金が97百万円、受取手形及び売掛金が38百万円、棚卸資産が12百万円減少し、前渡金が96百万円増加したことによるものであります。

(固定資産)

当第1四半期末における固定資産の残高は115百万円（前事業年度末は95百万円）となり前事業年度末と比較して19百万円増加いたしました。主な要因は投資その他の資産が22百万円増加したことによるものであります。

(流動負債)

当第1四半期末における流動負債の残高は188百万円（前事業年度末は233百万円）となり前事業年度末と比較して45百万円減少しました。主な要因として、買掛金が11百万円、短期借入金が5百万円、賞与引当金が6百万円、その他が21百万円減少したことによるものであります。

(固定負債)

当第1四半期末における固定負債の残高は49百万円（前事業年度末は49百万円）となり前事業年度末とほぼ同額となりました。当第一四半期において主な変動はありませんでした。

(純資産)

当第1四半期末における純資産は1,167百万円（前事業年度末1,142百万円）となり前事業年度末と比べ24百万円増加いたしました。主な要因は利益剰余金が25百万円増加したことによるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成24年5月11日公表いたしました平成25年3月期第2四半期累計期間及び通期の業績予想より変更はございません。

尚、上記予想は本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

棚卸資産の評価方法

当第1四半期会計期間末の棚卸高の算出に関しては実地棚卸を省略し、前事業年度末の実地棚卸高を基準として合理的な方法により算出する方法によっております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

減価償却方法の変更

当社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第1四半期累計期間の営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益はそれぞれ15千円増加しております。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	781,170	684,586
受取手形及び売掛金	286,701	248,294
商品及び製品	84,637	69,649
仕掛品	3,247	3,157
原材料及び貯蔵品	56,493	58,813
前渡金	68,992	165,687
その他	54,097	60,147
貸倒引当金	△4,722	△414
流動資産合計	1,330,620	1,289,921
固定資産		
有形固定資産	37,667	35,938
無形固定資産	14,784	13,349
投資その他の資産		
その他	73,760	97,822
貸倒引当金	△30,548	△32,067
投資その他の資産合計	43,212	65,754
固定資産合計	95,664	115,042
資産合計	1,426,285	1,404,964
負債の部		
流動負債		
買掛金	37,286	25,811
短期借入金	111,650	106,640
未払法人税等	5,343	3,487
賞与引当金	12,500	6,300
その他	67,197	45,855
流動負債合計	233,978	188,094
固定負債		
退職給付引当金	18,260	18,591
資産除去債務	3,964	3,964
その他	27,261	27,223
固定負債合計	49,487	49,779
負債合計	283,466	237,874
純資産の部		
株主資本		
資本金	700,000	700,000
資本剰余金	541,856	541,856
利益剰余金	33,028	58,186
自己株式	△130,972	△131,080
株主資本合計	1,143,912	1,168,962
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△1,093	△1,872
評価・換算差額等合計	△1,093	△1,872
純資産合計	1,142,818	1,167,089
負債純資産合計	1,426,285	1,404,964

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	317,403	456,900
売上原価	231,813	364,030
売上総利益	85,590	92,869
販売費及び一般管理費	80,058	71,842
営業利益	5,531	21,027
営業外収益		
受取利息	52	12
受取配当金	10	12
為替差益	1,141	1,218
雑収入	231	812
営業外収益合計	1,434	2,055
営業外費用		
支払利息	270	165
貸倒引当金繰入額	—	1,519
営業外費用合計	270	1,685
経常利益	6,695	21,397
特別利益		
移転補償金	—	6,111
特別利益合計	—	6,111
特別損失		
投資有価証券評価損	1,664	—
特別損失合計	1,664	—
税引前四半期純利益	5,031	27,508
法人税等	876	2,350
四半期純利益	4,154	25,158

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当社は単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。

4. 補足情報

販売の状況

品目	当第1四半期会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	前年同期比 (%)
メモリモジュール製品 (千円)	92,391	62.9
フラッシュメモリ関連製品 (千円)	290,261	324.8
その他製品 (千円)	74,246	91.6
合計 (千円)	456,900	143.9

(注) 上記金額には、消費税は含まれておりません。